

弾道ミサイルの発射警報に伴う行動指針

基本行動	
1. <u>速やかな避難行動</u>	
2. <u>性格かつ迅速な情報収集</u>	
緊急情報「Jアラート」が発信されたら・・・	
屋外にいる時	できる限り頑丈な建物や地下に避難する。
建物が無い時	物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
屋内にいるとき	窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。
近くにミサイルが落下したら・・・	
屋外にいる時	口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上に避難する。
屋内にいるとき	換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

警報が発令したときの標茶高校の対応は・・・

登校前	自宅待機とする。	<ul style="list-style-type: none"> ☛「学校からの緊急連絡」として、その後の対応指示を本校ホームページに掲載、及びしべECOメールの配信を行うので、各自で確認する。 ☛登校に利用する公共交通機関の運転が再開されていない場合は、引き続き自宅待機の継続となる。担任に状況を報告する。
登校・下校中	右の行動をとり安全を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ☛近くのできるだけ丈夫な建物や地下などに避難する。 ☛近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ☛公共交通機関に乗車中の場合は、乗務員の指示に従う。
授業中	すべての活動を中止し、校舎内で安全を確保し待機する。	☛安全が確認された後、活動を再開する。
放課後	下校を中止し、校舎内で待機する。	<ul style="list-style-type: none"> ☛安全が確認された後、下校・活動再開を許可するが、状況によっては保護者と連絡をとるなど、万全な対応に努める。 ☛校地内に残っている生徒は、下校を中止して校舎内で待機する。(迎いの保護者も校舎内待機) ☛部活動等の活動は中止し、全員校舎内に避難し安全を確保する。
授業日以外	上記に準じて対応する。	☛ホームページ等を確認し、不明なことがあれば、模試や講習の場合は担任に、部活動の場合は顧問に問い合わせる。